

◆特別講義②〔北ヨーロッパにおける公共図書館の意義と役割〕への質問◆

ご質問ありがとうございます。以下の回答で不十分な場合は、講義資料最終スライドのメールアドレスまで、ぜひお問い合わせください。

質問 1 4 空間の展開は市民等から出てきた方向性なのでしょうか。貸出冊数や来館者数の目標数値を設定しているのでしょうか。

回答 4 空間モデルは公共図書館を専門領域とするデンマークの研究者が提唱しました。原典は Jochumsen, Henrik; Casper Hvenegaard Rasmussen; Skot-Hansen, Dorte, The four spaces - A new model for the public library, *New Library World*, 113(11/12), 2012, p. 586-597. DOI:10.1108/03074801211282948 です。その後、デンマーク文化省がこのモデルを実際の公共図書館に適用させることを提案しました。貸出冊数や来館者数の目標数値は設定されていません。

質問 2 北ヨーロッパの図書館には日本の図書館では見ることが無いような試みが実行されていることに驚きました。このような試みを実践する過程で起こった問題点や失敗、またそれらをどうやって改善したのかを教えてください、これからの図書館業務に活かせると思いますので教えてください。

回答 今回ご紹介した北ヨーロッパの公共図書館の新たな試みは、常に問題点や失敗を抱えていました。うまくいかず途中で提供されなくなったサービスもありますし、継続しているサービスでも、問題が起こったために方向性を変えたケースもあります。ただ北ヨーロッパの図書館運営において問題が起こった時に、フレキシブルに方向転換できる仕組み（行政手続きの簡素化、オープンな議論など）が内包されています。この仕組みが常に新たなサービスの開拓を可能にしています。

質問 3 北欧の公共図書館の様子は、これまでの図書館像を覆す内容でした。知の集約場所と開かれた場所が融合した様子は、最近日本各地で開館している新図書館のお手本のようには思いましたが、今後国としては、北欧型の図書館を推奨していく方向なのでしょうか。また、視聴覚、多様化等の視点から館内にゲーム機器が置かれていましたが、日本でもゲーム機器が置かれている図書館はありますか。

回答 （1）各地で開館している北欧型の公共図書館は国の政策ではなく、公共図書館を設置する自治体の総意であると捉えられます。対話型教育が中心となった現在、新たに図書館を設置する／リノベーションする場合、中央図書館規模の図書館であれば必然的に（対話・

創作機能を持つ）北欧型の公共図書館としてデザインされていくものと考えます。

（２）北欧の公共図書館は、メディアの多様性を担保し文化的格差を解消するという理由により、ほとんど全ての図書館にコンピュータゲーム機器があります。日本のゲーム機器の設置状況については総合的な調査はありません。ただしボードゲームを含め、図書館でゲームを通じて住民の交流を深める動きは顕著に現れているように思います。

【参考資料】井上奈智・高倉暁大・日向良和『図書館とゲーム：イベントから収集へ』日本図書館協会 2018（JLA 図書館実践シリーズ 39）

質問 4 北欧の図書館では議員や首長等と市民の対話の場になっているとの話がありました。少なくとも私の地域の図書館ではそのような催しを開催しても人が関心を示さないと思われます。北欧の人々はどのような意識を持ってこのような場に臨んでいるのでしょうか。

回答 北欧では、図書館だけでなく学校や地域の施設でも、人々による対話の機会が日常的に設けられています。そうした文化の違いは大きいのですが、日本の教育も対話型に変わってきています。行政や政治の領域でも、対話を主体に政策を進めていこうとするとする動きが顕著にみられます。そうした状況の中で今こそ公共図書館の出番だと考えています。

質問 5 北欧の図書館のここ 50 年の変遷について楽しく分かりやすく詳細なご講義をありがとうございました。様々な取り組み、特に Making Space に啓蒙されました。ものづくりができる、難民の方が居場所と感ずる、ミシンや 3D プリンターもある・・・素晴らしいです。公民館機能のある図書館に北欧やオランダがかける予算（施設・設備・資料・人材）は、地球の他の地域と比較して、かなり手厚いもののでしょうか。

回答 メーカースペースですが、基本的に中央館レベルの図書館に設置されています。分館の設置例は、あまりありません。メーカースペースがある図書館では、そのスペースを継続的に維持・発展させていくために、図書館予算や人材の一定部分をメーカースペースに割いています。メーカースペースを最初に設置する場合は、国の補助金や外部からの助成金など特別な予算を利用することも多いようです。